

2023年

# 認知症の方を介護する家族へのアンケート調査

TOTO株式会社

---

# 1 調査概要

---

## 2 調査結果

- 2-1. 回答者・認知症家族の属性
- 2-2. 困りごとを感じる生活行為について
- 2-3. 水まわりにおける困りごと
- 2-4. 排せつにおける困りごとの対策
- 2-5. 入浴・脱衣における困りごとの対策

---

## 3 まとめ

# 1. 調査概要

## 調査背景

日本の超高齢化に伴い、2025年には65歳以上の5.4人に1人程度が認知症になると推定されている。また、要介護認定者の約7割は在宅で生活をしている実態がある。今後の共生社会において、認知症になっても日常生活や社会参加を継続していける環境整備が重要とされている。

## 調査目的

現在のお住まいに、安心・安全に長く暮らし続けられる水まわりの配慮を検討するため、認知症の方を介護する家族のお困りごとや有効な対応策の実態について調査を実施した。

## 調査対象

認知症の家族を介護している方

- ・ 家族に認知症を発症した人が直近1年以内にいる（同居／別居）
- ・ 認知症を発症した家族に接する頻度が週3～4日以上

## 調査方法

インターネット調査

## 対象エリア

全国

## 回答数

1052名

## 実施時期

2023年9月

---

# 1 調査概要

---

## 2 調査結果

- 2-1. 回答者・認知症家族の属性
- 2-2. 困りごとを感じる生活行為について
- 2-3. 水まわりにおける困りごと
- 2-4. 排せつにおける困りごとの対策
- 2-5. 入浴・脱衣おける困りごとの対策

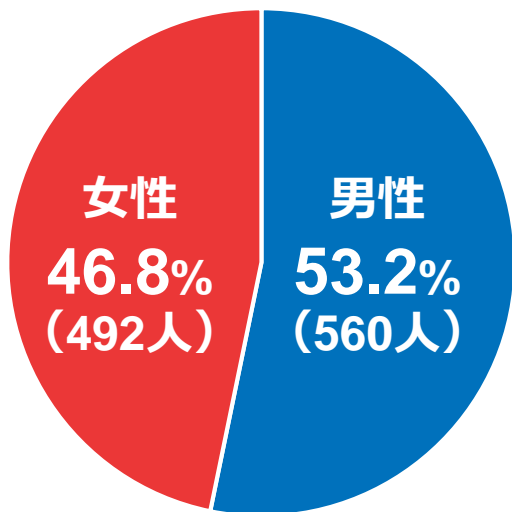
---

## 3 まとめ

## 2-1. 回答者の属性

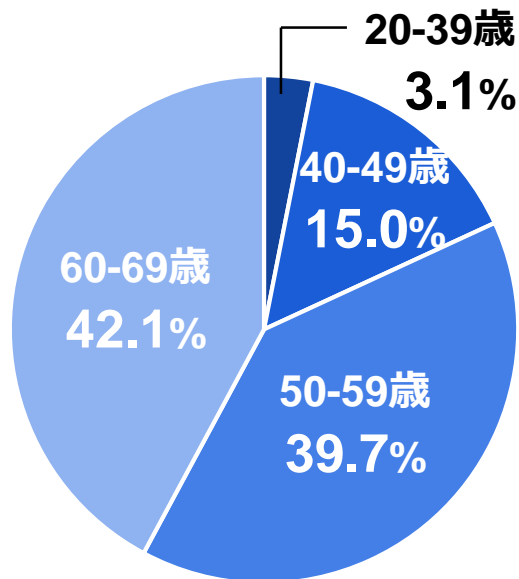
回答者は50歳以上が81.8%を占める  
被介護者との関係は親が93.2%と最多

### 回答者の男女比



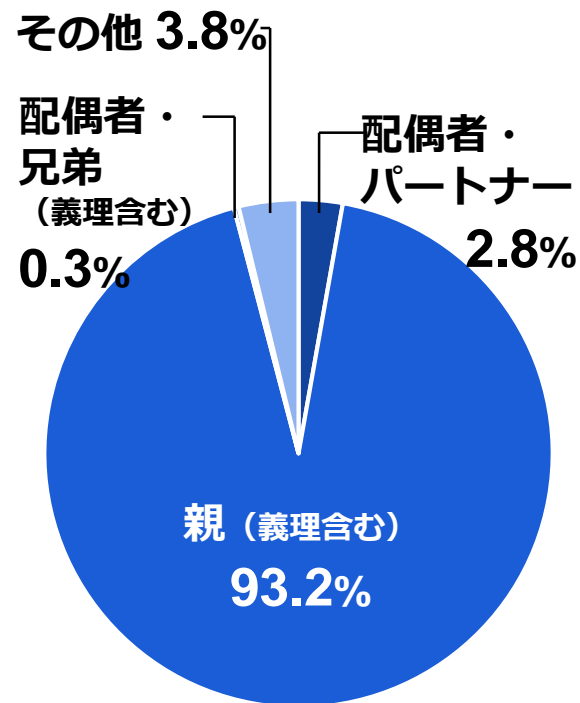
n=1052

### 回答者の年代



n=1052

### 回答者と被介護者の関係

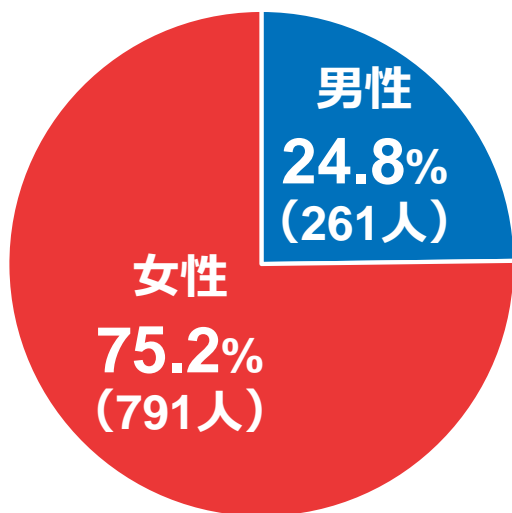


n=1052

## 2-1. 回答者が介護している認知症の方の属性

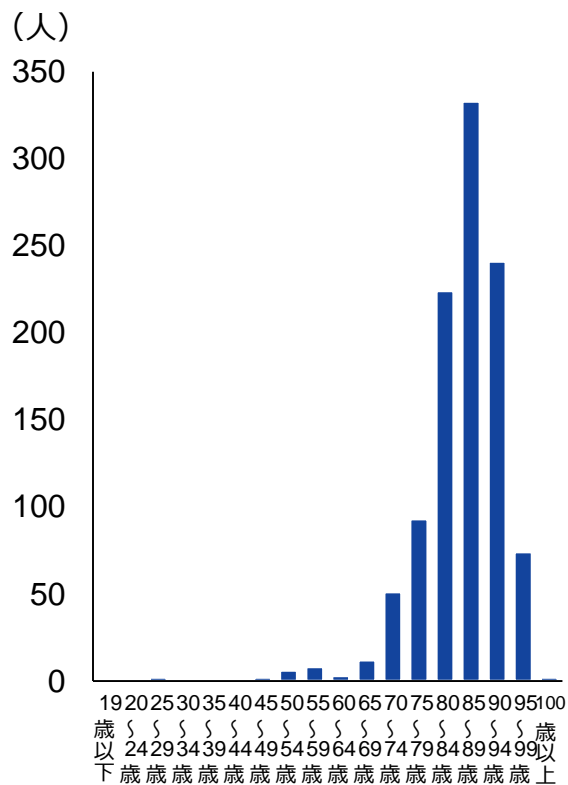
介護をしている認知症の方は、  
80歳～94歳、要介護1～3の分布が多い傾向

認知症者の男女比



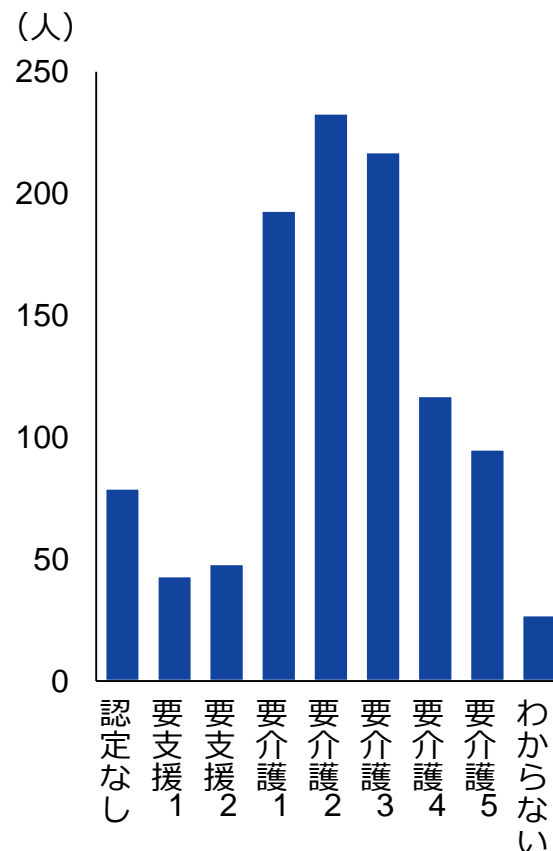
n=1052

認知症の方の年齢分布



n=1052

認知症の方の要介護度分布



n=1052

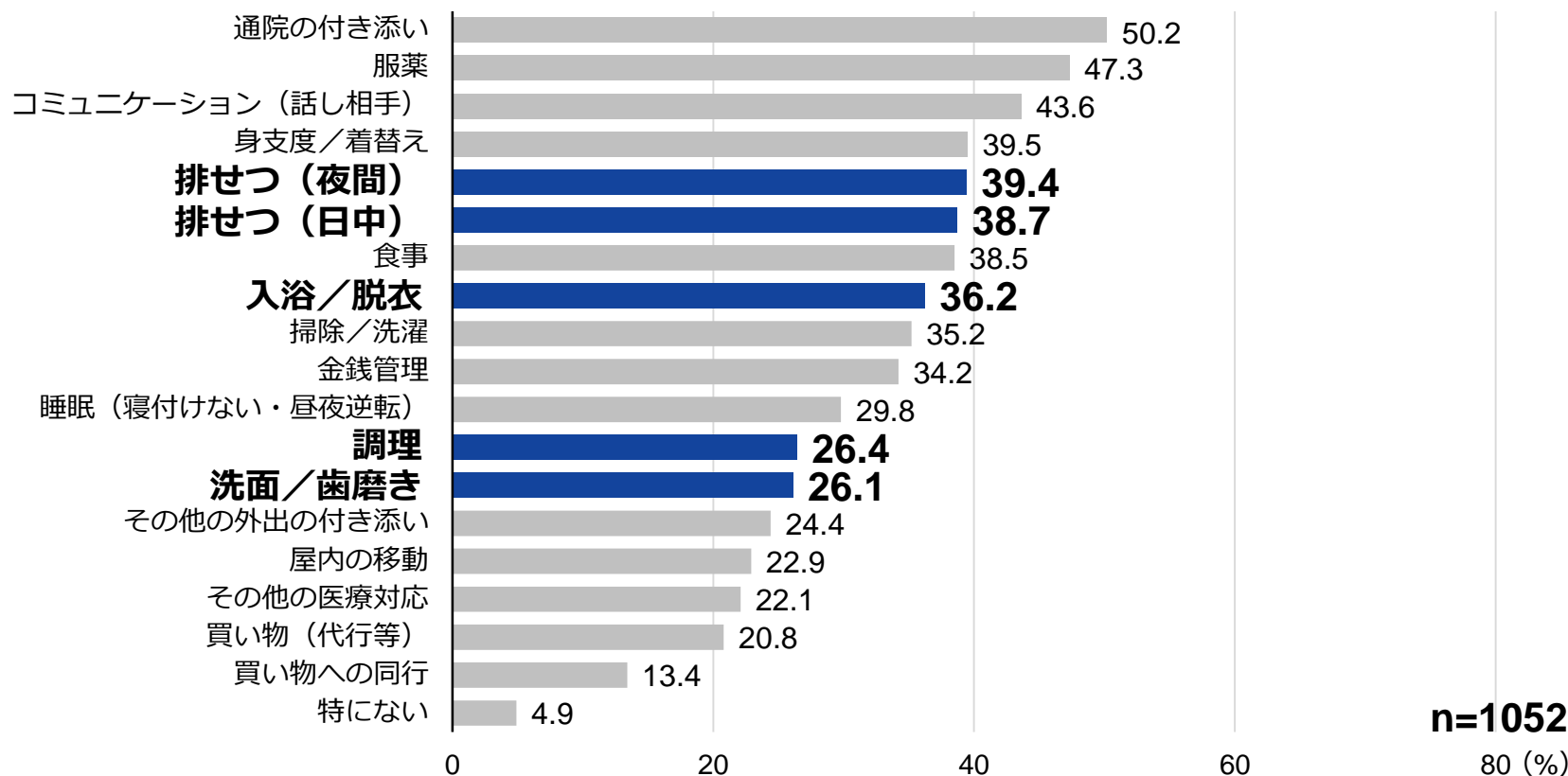
## 2-2. 困りごとを感じる生活行為について

水まわりの困りごとでは「排せつ:夜間（39.4%）」  
「排せつ:日中（38.7%）」「入浴/脱衣（36.2%）」が上位

(複数回答)

### Q1 | 認知症のご家族の生活行為において、あなたが「困りごと\*」を感じる生活行為をすべてお答えください。

「困りごと\*」は認知症に起因していると考えられる行為に限ります。



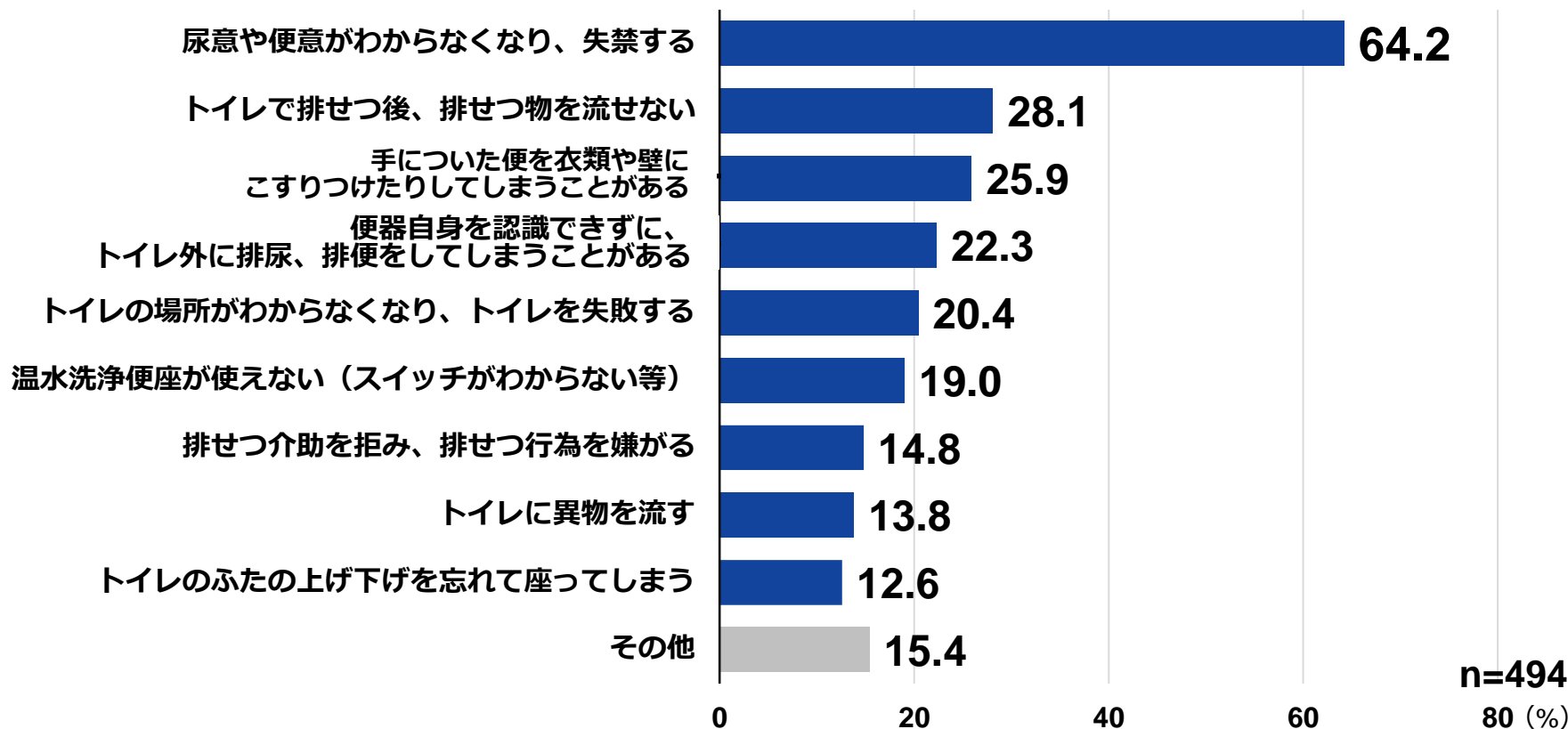


### 排せつの困りごとの1番は「失禁する（64.2%）」

Q1で「**排せつ（日中）**」「**排せつ（夜間）**」と回答した人に伺いました。

（複数回答）

**Q2** | 認知症のご家族の排せつにおける困りごととして、該当するものをすべてお答えください。





## 2-3. 水まわりにおける困りごと【入浴／脱衣】

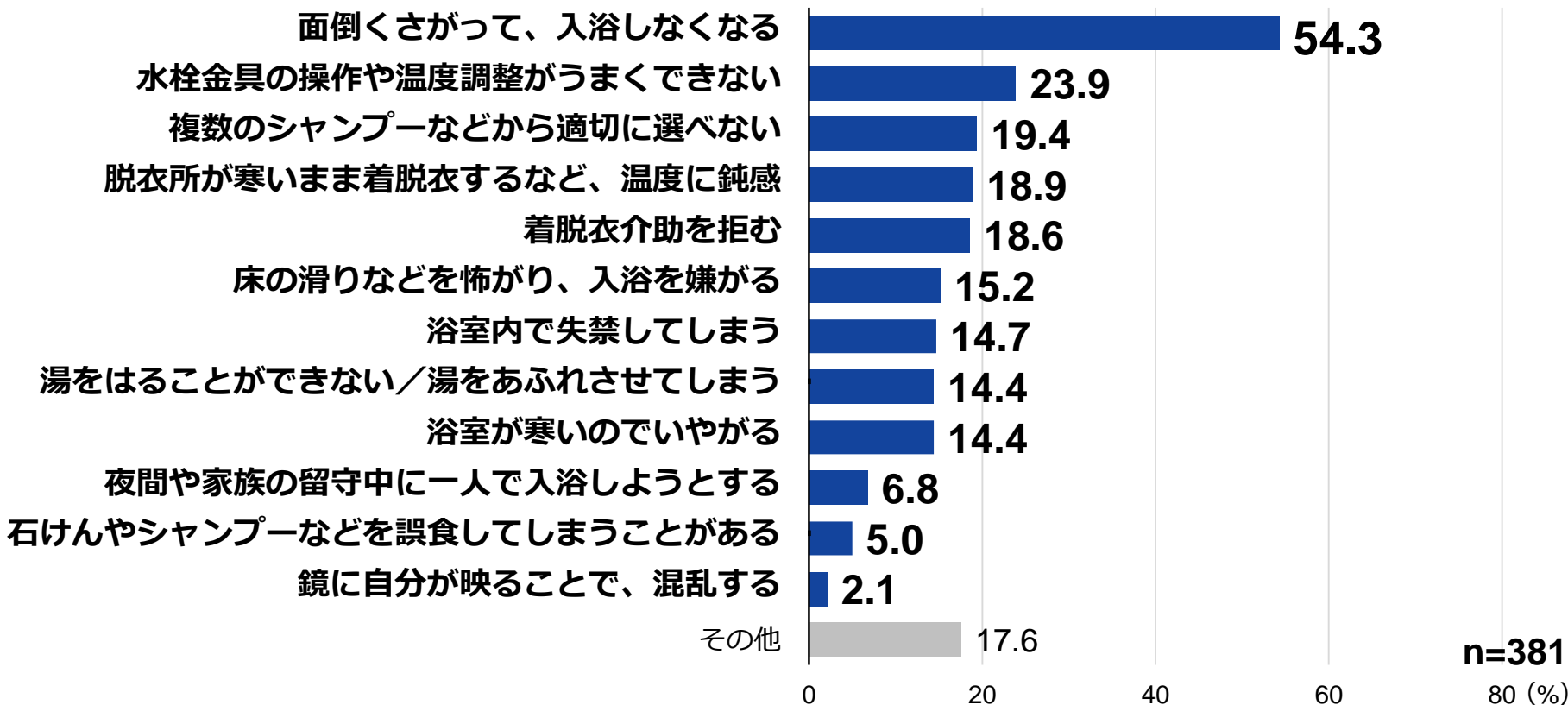


### 入浴の困りごとの1番は「面倒くさがり入浴しなくなる（54.3%）」

Q1で「入浴／脱衣」と回答した人に伺いました。

(複数回答)

**Q3** | 認知症のご家族の入浴における困りごととして、該当するものをすべてお答えください。



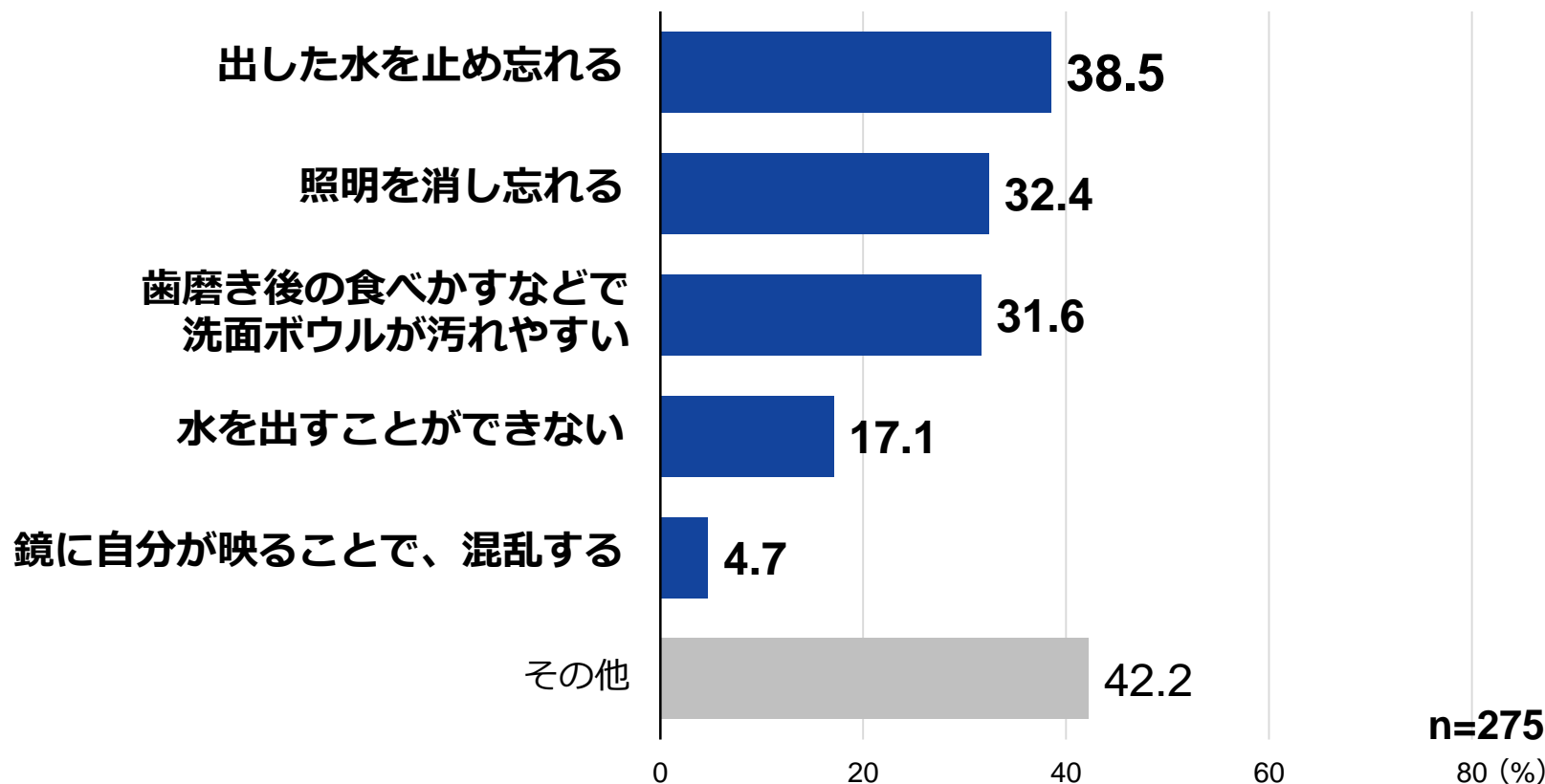


### 洗面の困りごとの1番は「水の止め忘れ（38.5%）」

Q1で「洗面／歯磨き」と回答した人に伺いました。

(複数回答)

**Q4** | 認知症のご家族の洗面行為における困りごととして、該当するものをすべてお答えください。



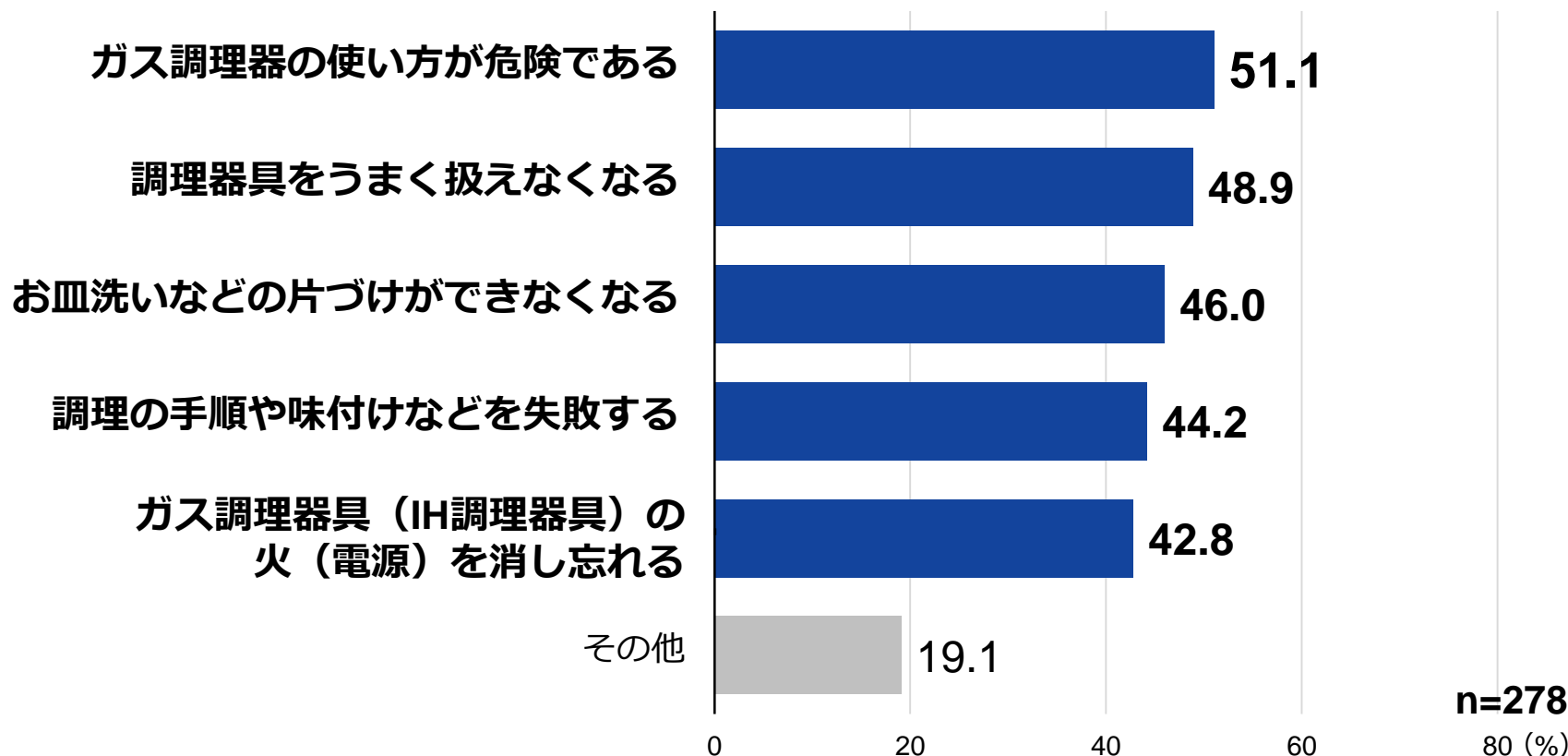


### 調理の困りごとの1番は「ガス調理器の使い方が危険（51.1%）」





Q1で「調理」と回答した人に伺いました。

(複数回答)

**Q5** | 認知症のご家族の調理行為における困りごととして、該当するものをすべてお答えください。



## (参考) 「その他」の困りごと

行為	主な困りごと
<p>排せつ</p> 	<ul style="list-style-type: none"><li>・自分で排せつができない</li><li>・トイレの回数が多い</li><li>・おむつの取り替えが大変</li><li>・おむつの中に手を入れてしまう</li></ul>
<p>入浴</p> 	<ul style="list-style-type: none"><li>・自分で身体が洗えない</li><li>・浴槽にひとりで入ることができない</li><li>・デイサービスで入浴しているので困りごとはない</li></ul>
<p>洗面／歯磨き</p> 	<ul style="list-style-type: none"><li>・自分で歯を磨けない</li><li>・自分で入れ歯の手入れができない</li><li>・歯磨きを拒否する</li><li>・誤嚥が心配</li></ul>
<p>調理</p> 	<ul style="list-style-type: none"><li>・自分で調理できなくなった</li><li>・冷蔵庫を開けっ放しにしてしまう</li></ul>

## 2-4. 排せつにおける困りごとの対策

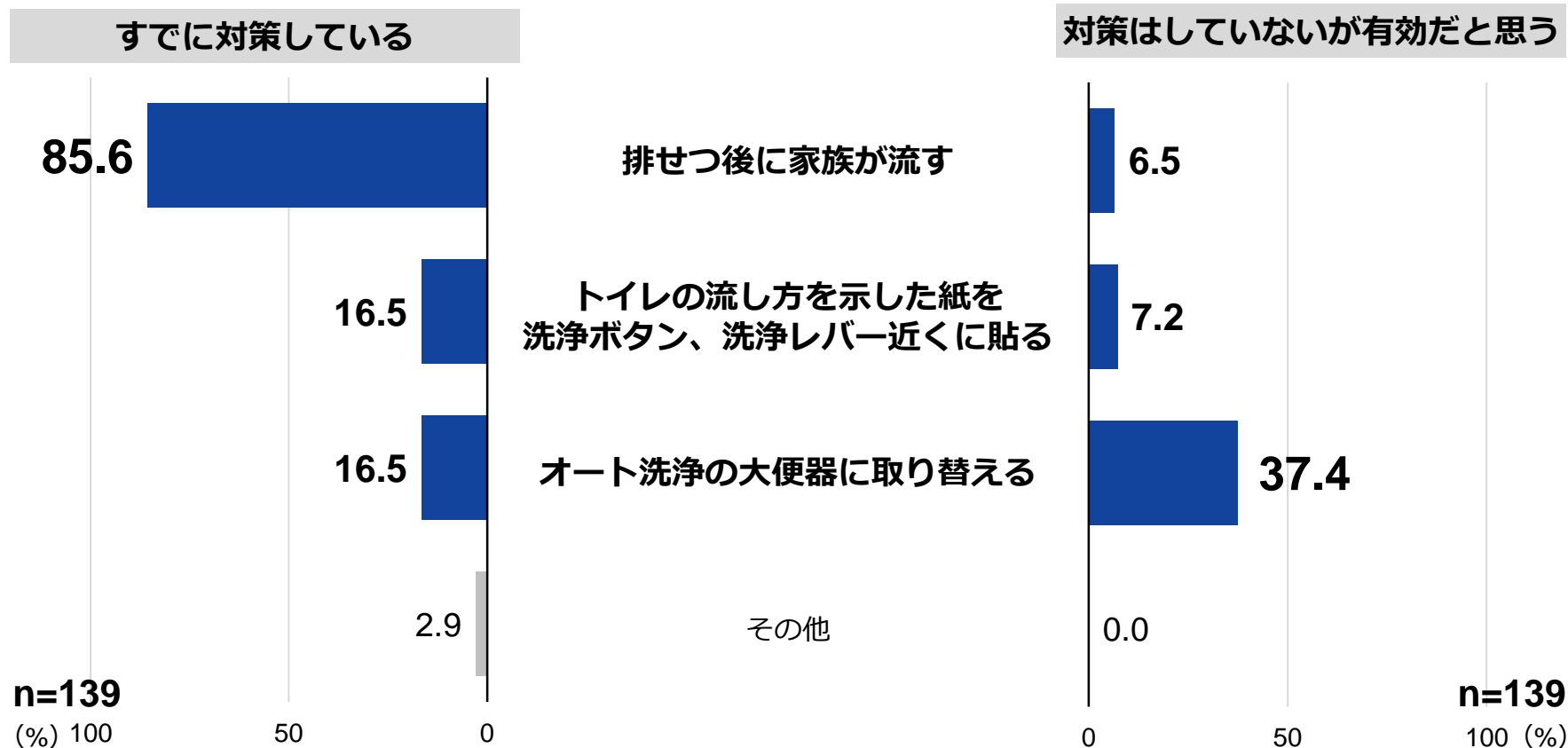


【対策はしていないが有効だと思う】ことは  
「オート洗浄の大便器に取り替える（37.4%）」

Q2で「トイレで排せつ後、排せつ物を流せない」と回答した人に伺いました。

(複数回答)

**Q6** | お困りごとの対策として「すでに対策していること」「対策はしていないが有効だと思うこと」をすべてお答えください。



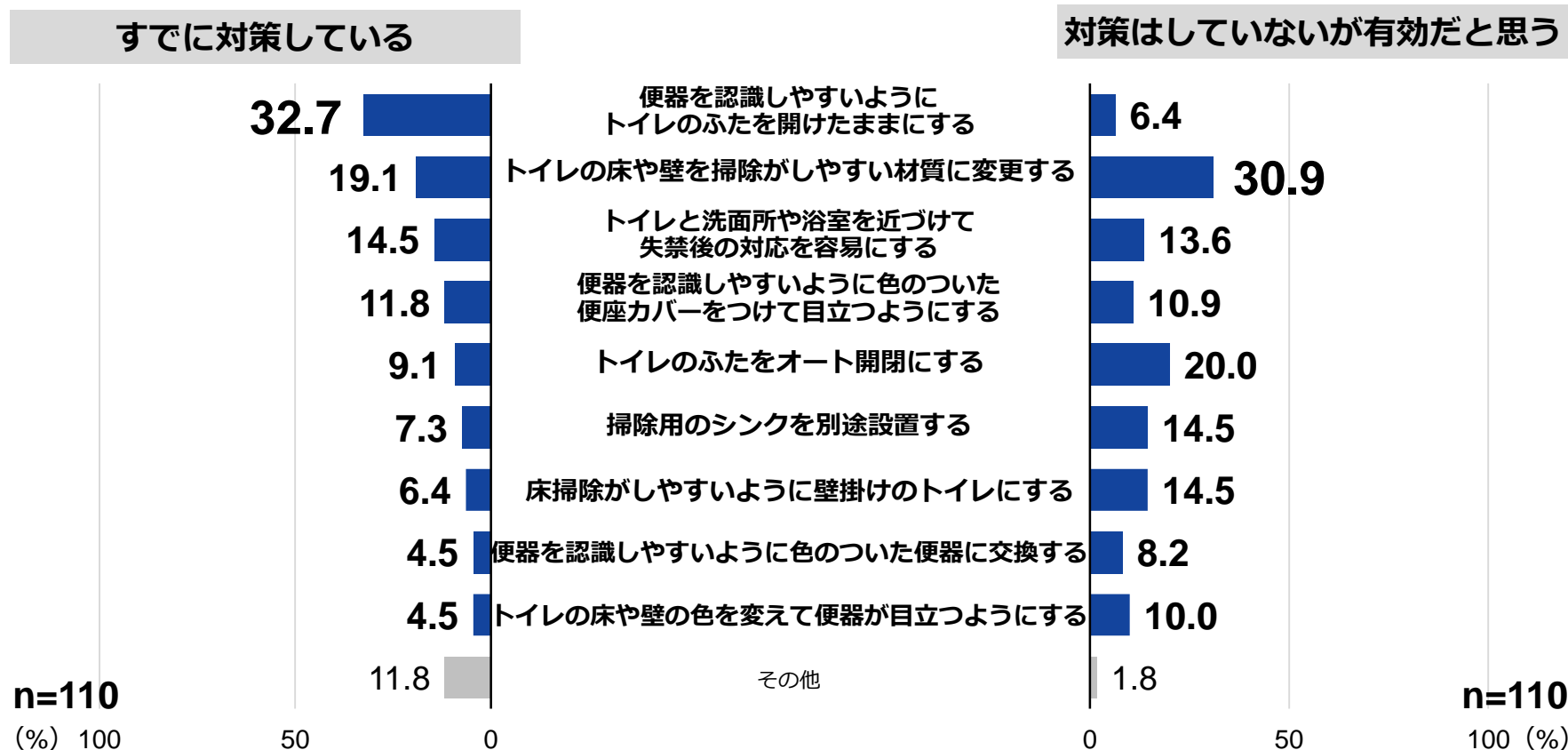
## 2-4. 排せつにおける困りごとの対策



「対策はしていないが有効だと思う」ことは  
「トイレの床や壁を掃除しやすい材質に変更する（30.9%）」

Q2で「便器自身を認識できずにトイレ外に排尿・排便してしまう」と回答した人に伺いました。 (複数回答)

**Q7** | お困りごとの対策として「すでに対策していること」「対策はしていないが有効だと思うこと」をすべてお答えください。



## 2-4. 排せつにおける困りごとの対策

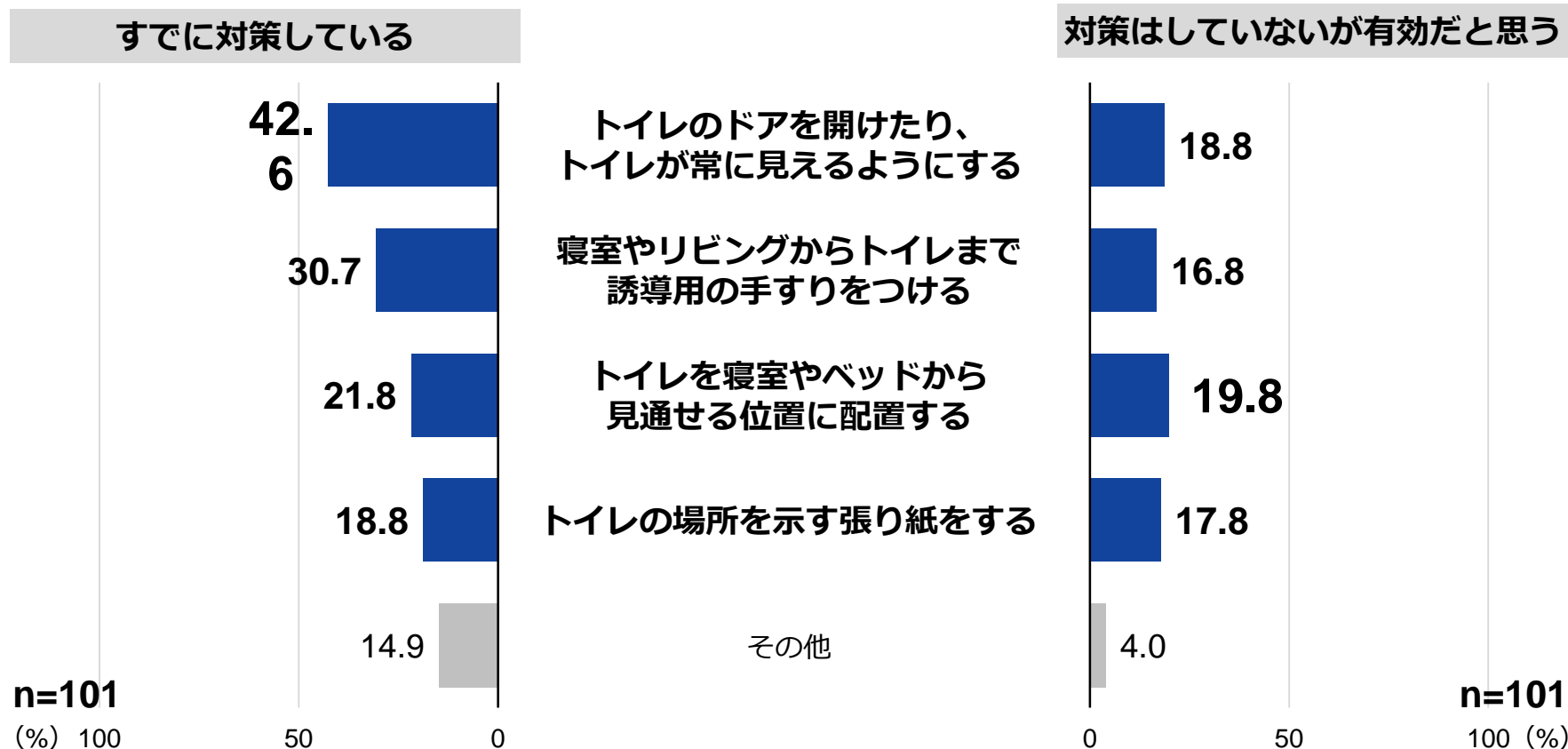


【対策はしていないが有効だと思う】ことは  
「トイレを寝室やベッドから見通せる位置に配置する（19.8%）」

Q2で「**トイレの場所がわからなくなり、トイレを失敗する**」と回答した人に伺いました。

(複数回答)

**Q8** | お困りごとの対策として「すでに対策していること」「対策はしていないが有効だと思うこと」をすべてお答えください。



## 2-4. 排泄つにおける困りごとの対策

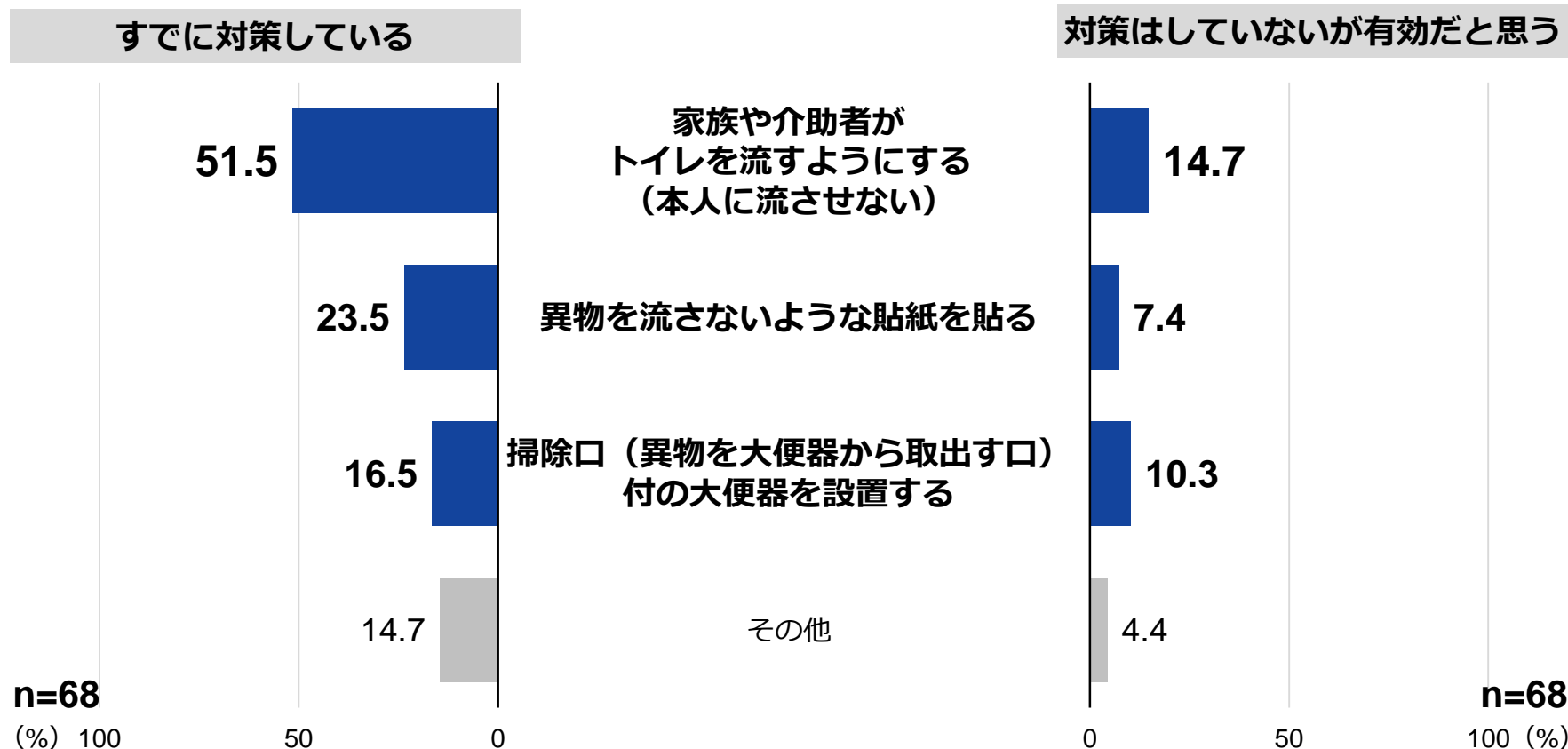


「すでに対策している」 「対策はしていないが有効だと思う」 ことは  
「家族や介護者がトイレを流すようにしている」が多い

Q2で「**トイレに異物を流す**」と回答した人に伺いました。

(複数回答)

**Q9** | お困りごとの対策として「すでに対策していること」「対策はしていないが有効だと思うこと」をすべてお答えください。





## 2-4. 排せつにおける困りごとの対策

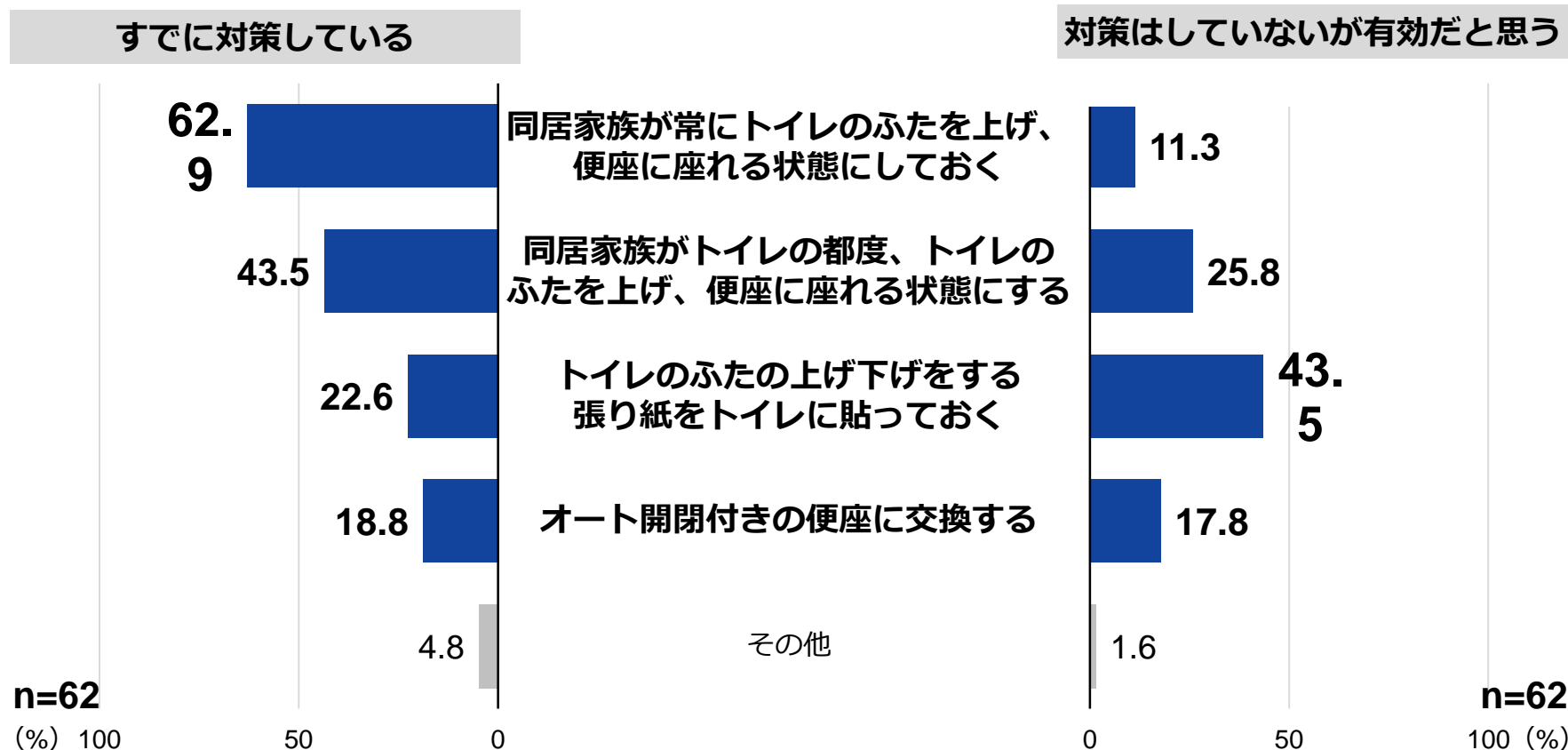


「対策はしていないが有効だと思う」ことは  
「張り紙をトイレに貼っておく（43.5%）」

Q2で「**トイレのふたの上げ下げを忘れて座ってしまう**」と回答した人に伺いました。

(複数回答)

**Q10** お困りごとの対策として「すでに対策していること」「対策はしていないが有効だと思うこと」をすべてお答えください。



## 2-5. 入浴・脱衣における困りごとの対策

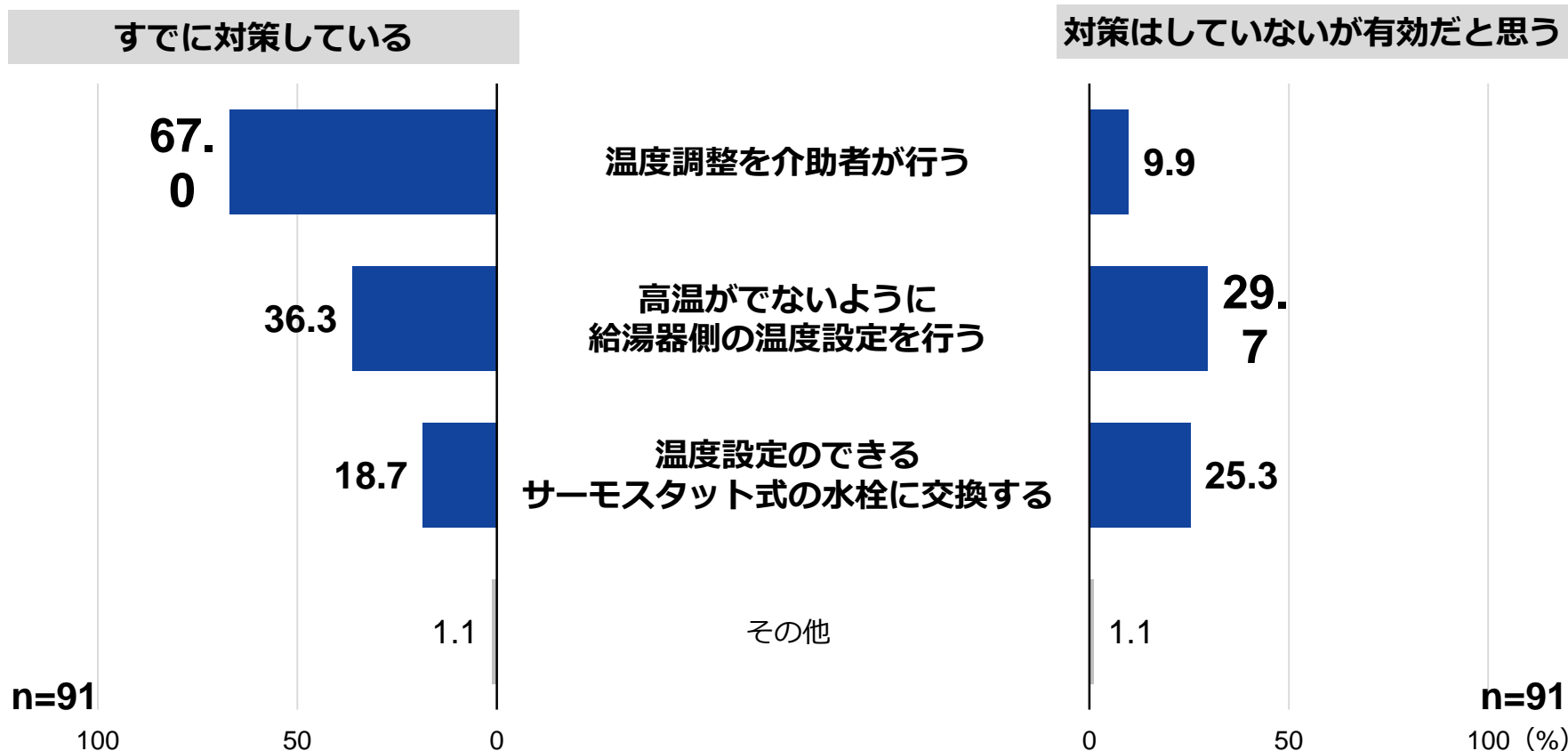


【対策はしていないが有効だと思う】ことは  
「高温がでないように給湯器側の温度設定を行う（29.7%）」

Q3で「水栓金具の操作や温度調整がうまくできない」と回答した人に伺いました。

（複数回答）

**Q11** | お困りごとの対策として「すでに対策していること」「対策はしていないが有効だと思うこと」をすべてお答えください。



## 2-5. 入浴・脱衣における困りごとの対策

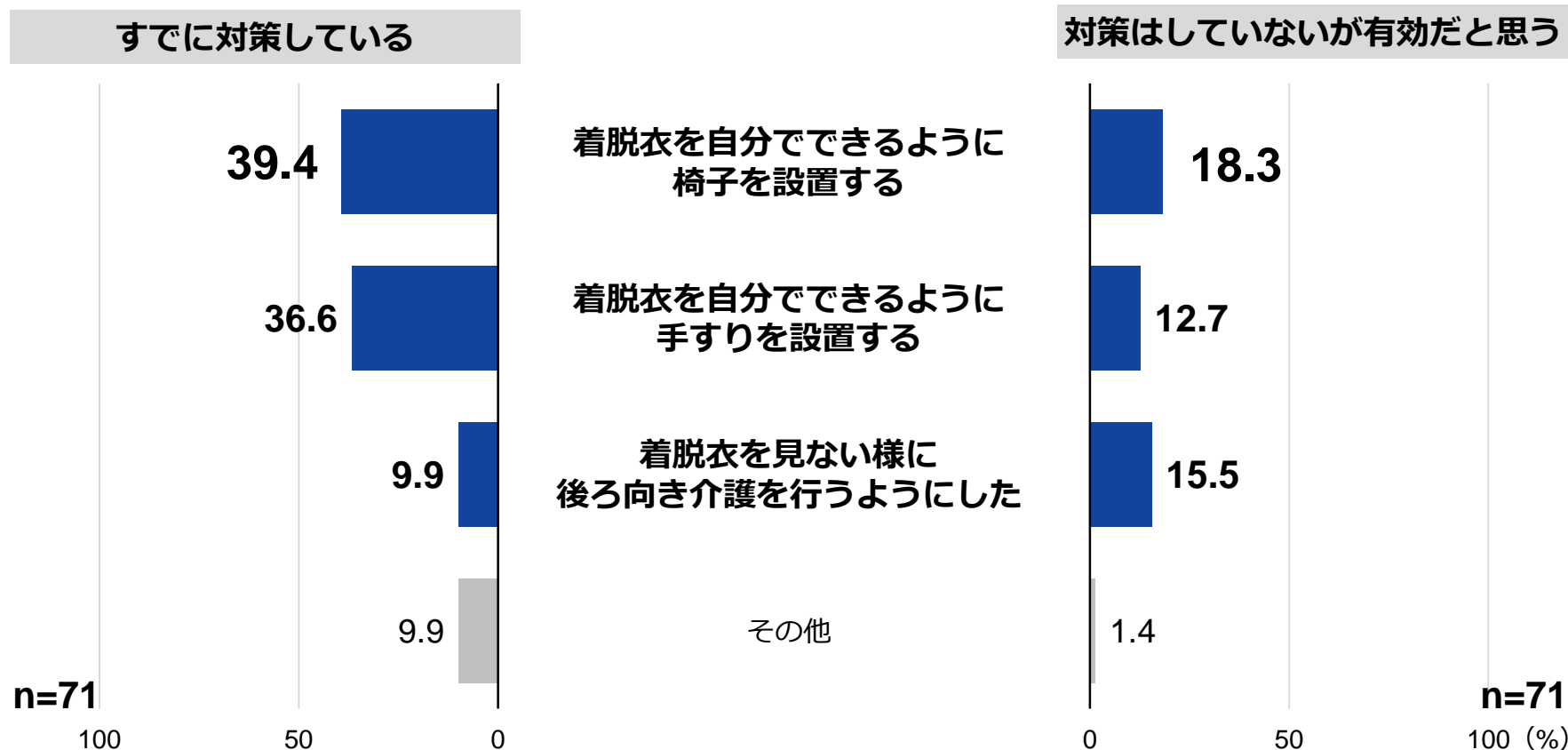


【すでに対策をしている】 【対策はしていないが有効だと思う】 ことは  
「着脱衣を自分でできるように椅子を設置する」が多い

Q3で「着脱衣の介助を拒む」と回答した人に伺いました。

(複数回答)

**Q12** | お困りごとの対策として「すでに対策していること」「対策はしていないが有効だと思うこと」をすべてお答えください。



## 2-5. 入浴・脱衣における困りごとの対策

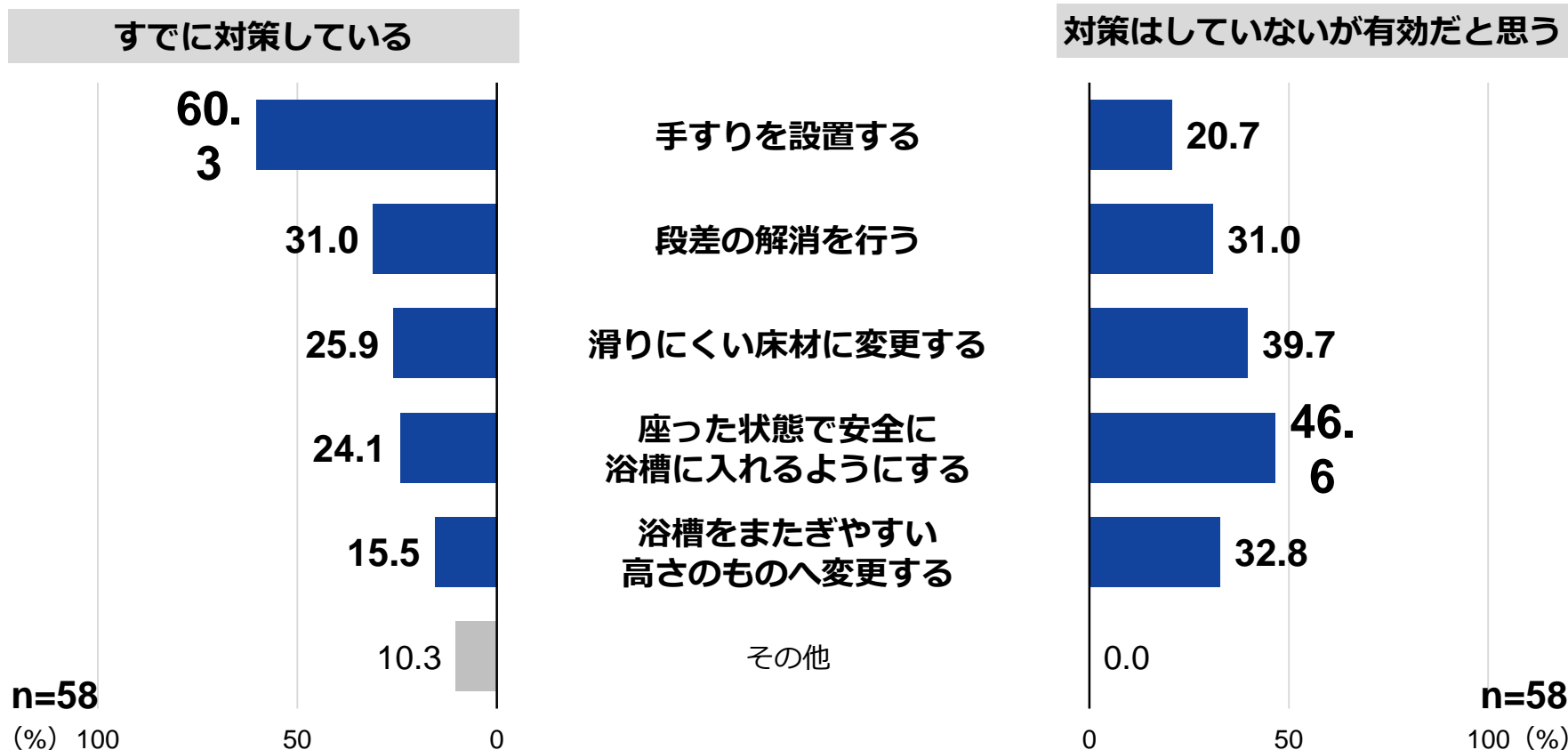


「対策はしていないが有効だと思う」ことは  
「座った状態で安全に浴槽に入れるようにする（46.6%）」

Q3で「床の滑りなどを怖がり入浴を嫌がる」と回答した人に伺いました。

(複数回答)

**Q13** | お困りごとの対策として「すでに対策していること」「対策はしていないが有効だと思うこと」をすべてお答えください。



## 2-5. 入浴・脱衣における困りごとの対策

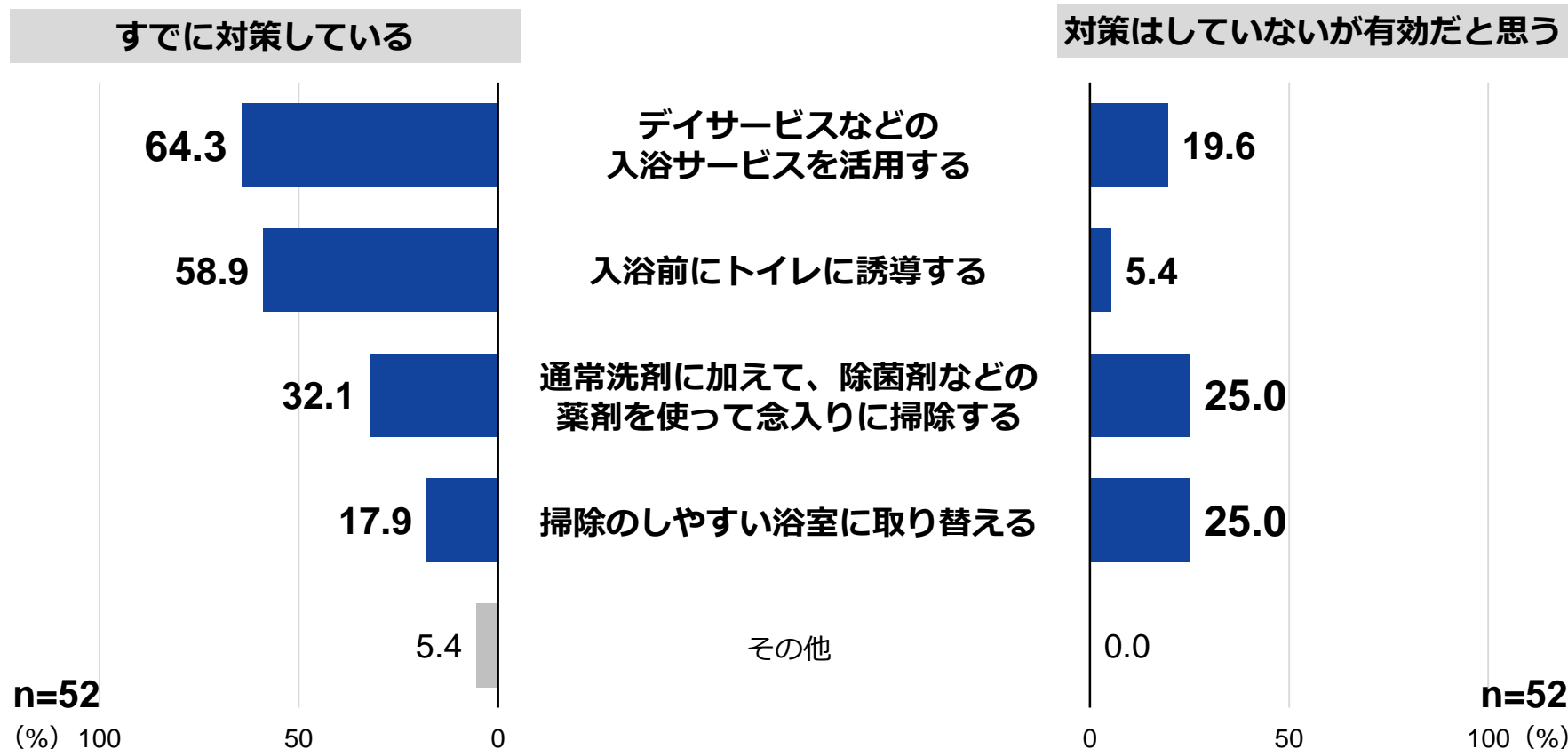


[対策はしていないが有効だと思う] ことは  
「薬剤を使って掃除する (25.0%)」「掃除のしやすい浴室に取り替える (25.0%)」

Q3で「浴室内で失禁してしまう」と回答した人に伺いました。

(複数回答)

**Q14** | お困りごとの対策として「すでに対策していること」「対策はしていないが有効だと思うこと」をすべてお答えください。



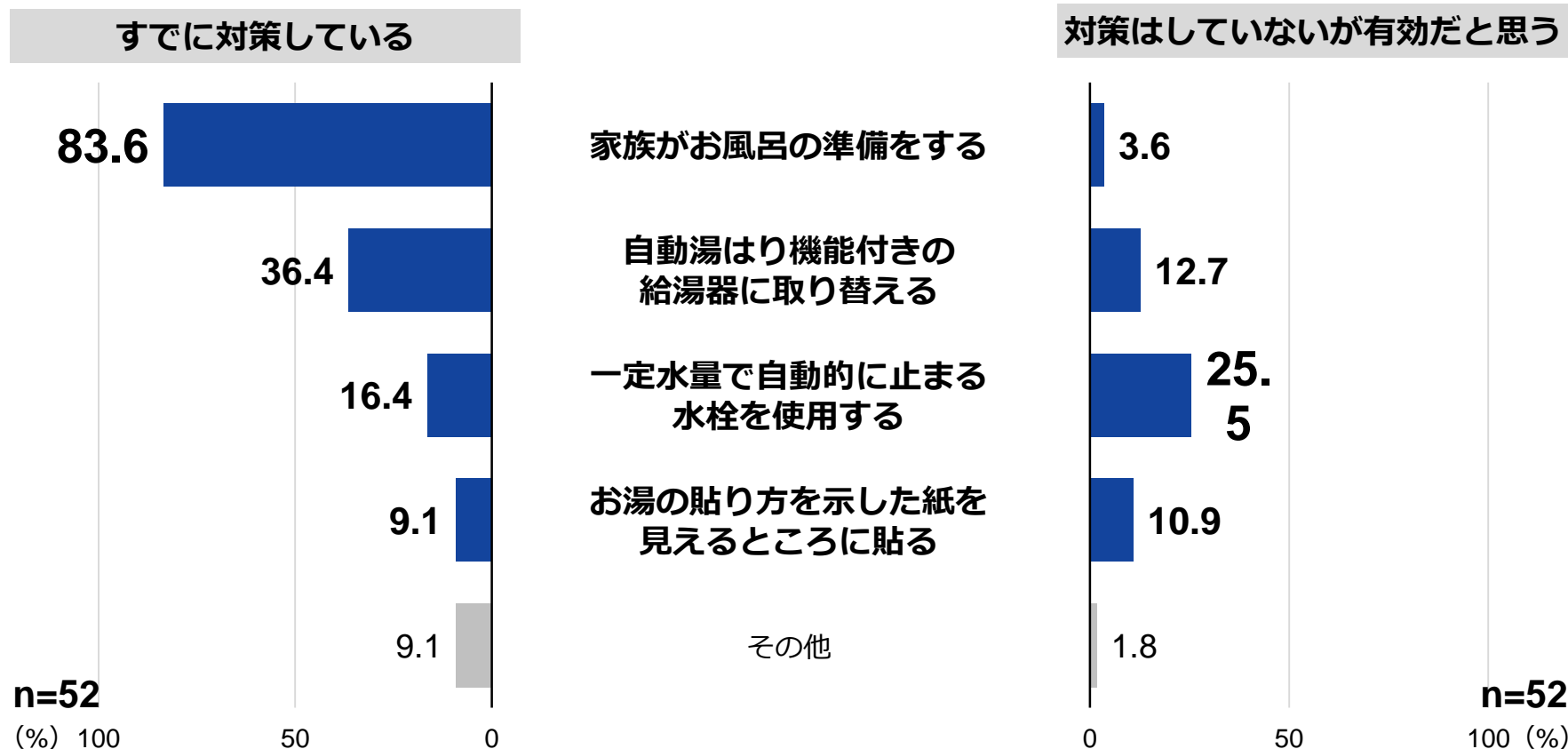
## 2-5. 入浴・脱衣における困りごとの対策



【対策はしていないが有効だと思う】ことは  
「一定水量で自動的に止まる水栓を使用する（25.5%）」

Q3で「湯をはることができない／湯をあふれさせる」と回答した人に伺いました。 （複数回答）

**Q15** | お困りごとの対策として「すでに対策していること」「対策はしていないが有効だと思うこと」をすべてお答えください。



---

# 1 調査概要

---

## 2 調査結果

- 2-1. 回答者・認知症家族の属性
- 2-2. 困りごとを感じる生活行為について
- 2-3. 水まわりにおける困りごと
- 2-4. 排せつにおける困りごとの対策
- 2-5. 入浴・脱衣における困りごとの対策

---

## 3 まとめ

### 3. まとめ

#### 認知症の方を介護している方の実態

- ・認知症家族の介護をしていると回答した方の**93.2%**が**親の介護**をしている。
- ・介護している認知症の方の男女比は、**男性24.8%、女性75.2%**で女性の方が多い。年代は**80歳～94歳**が多い傾向となる。

#### 認知症に起因する生活行為における困りごと

- ・生活行為の中の**水まわりの困りごと**は、「**排せつ:夜間 (39.4%)**」「**排せつ:日中 (38.7%)**」「**入浴/脱衣 (36.2%)**」「**調理 (26.4%)**」「**洗面/歯磨き (26.1%)**」となっている。
- ・「**トイレで排せつ後に排せつ物を流せない (28.1%)**」「**洗面で出した水を止め忘れる (38.5%)**」「**照明を消し忘れる (32.4%)**」「**ガス調理器の火を消し忘れる (42.8%)**」など、『**行為を忘れてしまう**』ことが**水まわりに共通した困りごと**になっている。

#### 困りごとへの対応策

- ・認知症に起因する困りごとへの対応としては、「**排せつ後に家族が流す (85.6%)**」「**家族がおふろの準備をする (83.6%)**」「**(水栓の) 温度調整を介助者が行う (67.0%)**」など、**家族や介助者が人的な対応**をしているとの回答が多い。
- ・『**行為を忘れてしまうこと**』への対応では「**オート洗浄の大便器に取り替える (37.4%)**」「**一定水量で自動的に止まる水栓を使用する (25.5%)**」など、**自動機能の活用が有効**との意識が高い。



あしたを、ちがう「まいにち」に。

**TOTO**